

事業名	令和元年度域学連携人材育成事業	
活動形態	開催場所	のと里山空港ターミナルビル4階41会議室（輪島市）
	活動人数	20名
	期間	令和2年2月3日
活動概要	<p>「域学連携」において、地域住民と学生の交流促進だけでなく、地域の課題解決や学生の地域定着指向の向上による成果を創出するため、地域外から若手人材を受け入れる職員のスキルアップを目的とする。</p> <p>課題解決プロジェクトにおいて成果につなげるため、全国の取組事例を知るとともに、具体の課題から解決に向けた目標設定、達成に向けたプロセス設計まで、地方創生に資する域学連携プロジェクトの進め方について、学び合う機会とした。</p> <p><成功確率を上げるための域学連携研修></p> <p>日 程：令和2年2月3日（月）10:00～17:00</p> <p>参加者：20名（自治体職員、地域おこし協力隊、大学関係者等）</p> <p>○ 講義「大学から見た地域連携」</p> <p>講師：東京大学先端科学技術研究センター 近藤早映 特任助教</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域共創リビングラボを立ち上げ、域学連携を促進。同ラボが実際に取り組んだ事例について、大学から見た地域連携の視点から紹介。 <p>○ ワーク「奥能登チャレンジインターンシップの振り返りと来年度に向けた課題設定」</p> <p>講師：株式会社御祓川 代表取締役 森山 奈美 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・域学連携のチェック項目に沿ってインターンシップの振り返りを実施。 ・活動内容のまとめと発表 ・来年度に向けた課題を設定（学生の関わらせ方、地域関係者の巻き込みなどを考慮） 	